アフリカに更なるナチュラルライトの輝き

コペンハーゲン（デンマーク）、2016 年 12 月 22 日/PR ニュースワイヤー/ --

アフリカでのナチュラルライトソーラーランプの成功に続き、ベルックスグループ（*VELUX Group*）はザンビア、ジンバブエ、シエラレオネ、また今回からはマラウイも含めた販売代理店支援のために更に *2* 万個のソーラーランプを配布します。

マルチメディア・ニュースリリースをご覧になるには、こちらをクリックしてください：

http://www.multivu.com/players/uk/8006751-velux-more-natural-light-shine-in-africa/

起業家的流通モデルを使ったナチュラルライト・プロジェクト（Natural Light project）では次に 2 回目、2 万個のソーラーランプを寄付します。ザンビア、ジンバブエ、シエラレオネ、そして初のマラウイの自家発電地域の新規販売代理店が販売するものです。

このプロジェクトの目標は、自家発電地域に持続可能な光源をもたらすほか、地元の販売代理店が生計を立てられるビジネスモデルを作り上げることでもありました。これは大成功しています。現在ではジンバブエ、ザンビア、シエラレオネのアフリカ 3 か国で 50 以上の販売代理店が独立してナチュラルライトソーラーランプ販売しています。

ナチュラルライト・プロジェクトは、ベルックスグループの 75 周年を祝い、社会事業のリトルサン（Little Sun）および NGO のプラン・インターナショナル（Plan International）と共同で作られました。世界中から 172 点の応募が

あった昨年の国際デザインコンペティションの後、入賞デザインが選ばれ、14,500 個のソーラーランプがアフリカのベルックスグループと関連会社の各従業員に 1 個ずつ配布されました。

アーティストでリトルサンの創設者であるオラファー・エリアソンは、こう語ります。「ナチュラルライトソーラーランプは、アフリカの自家発電地域にエネルギーを提供するだけではありません。自分の生活を管理する手段を人々に与えるのです。持続可能で信頼でき、手に入れやすい明かりを提供することで、人々がより自立できるようにしたので、今では暗い中でも働き、学び、安全に料理ができます」

ナチュラルライトソーラーランプは、広く使用されている有害でカーボンを排出する灯油ランタンを減らして、明かりと同時に空気の質をも改善し、代わりに持続可能な太陽エネルギーを活用できるようにします。

ベルックスグループのブランド担当上級副社長、マイケル・K・ラスムッセンは、次のように述べています。「明かりと新鮮な空気に関する知識に基づく企業にとって、ナチュラルライト・プロジェクトは、わが社の 75 周年を祝い、通常の市場以外でより良い生活環境をもたらす素晴らしい方法です。日没後の読書と料理のための明かりとなり、臭い灯油ランプの代わりとなることはさておき、ナチュラルライト・プロジェクトは若い野心的な起業家たちを育て、今では自営するまでにしました」

彼は、「他の国々でうまく行ったので、マラウイにもプログラムを拡大しました。ザンビアのチームメンバーがマラウイの新たな参加者たちに体験を話しました。彼らをナチュラルライトの仲間に迎えられて光栄です」と続けます。

追加のナチュラルライトソーラーランプは、配布の準備ができています。マラウイの多数の販売代理店が、今後数か月間、一連のワークショップ、ロールプレイ、実演、グループワークでソーラーランプ販売方法の訓練を受けます。

詳細は、http://www.littlesun.com/、
https://www.facebook.com/ilovelittlesun をご覧ください。

報道資料はベルックス・メディアセンターで

ニュースビデオ、写真、報道材料は、http://press.velux.com/ のベルックス・メディアセンターでご覧になり、ダウンロードしてください。

（写真：
http://mma.prnewswire.com/media/450767/VELUX_Natural_Light_Solar_Lamp.jpg ）

情報源：ベルックスグループ

問い合わせ先：

Jens Bekke

Director, Global Media Relations The VELUX Group

jens.bekke@velux.com

電話：+45 21 55 07 89